（特定情報）ゴマ拠点（Goma）、南キブ州（South Kivu）、東カサイ州（Kasai Oriental）、西カサイ州（Kasai Occidental）、マニエマ州（Maniema）に地方委員会。公式には2008年以降全ての活動を停止。実際には、2011年６月現在、ＴＰＤ事務所は活動中であり、国内避難民の帰還、地域和解イニシアティブ、土地問題解決等の問題に関与。ＴＰＤ会長はユージーン・セルフリ（Eugene Serufuli）、副会長はサヴェリナ・カロンバ（Saverina Karomba）。北キブ州議員のロベール・セニンガ（Robert Seninga）及びベルタン・キリヴィタ（Bertin Kirivita）が主要メンバーに名を連ねる。

（指定の根拠）ＲＣＤ―Ｇ（コンゴ民主連合）に対する支援の提供、特に武器・部隊を輸送するためのトラックの供与、及び、2005年初頭の北キブ州マシシ及びルツル住民の一部に配布するための武器の輸送によって、武器禁輸措置に違反。

18. ストラトン・ムソニ
Straton MUSONI
（別名）IO　ムソニ（IO Musoni）
（生年月日・出生地）1961年４月６日（1961年６月４日の可能性もあり）、ルワンダ共和国、キガリ、ムガムバジ（Mugambazi, Kigali）
（旅券、人定情報）ルワンダ国籍。2009年11月17日にドイツ当局に逮捕され、2008年及び2009年にコンゴ民主共和国においてＦＤＬＲ部隊が犯した戦争犯罪及び人道に対する犯罪でムソニの裁判が2011年５月４日にドイツ裁判所にて開始。ＦＤＬＲ第一副議長をシルベストル・ムダクムラに交代。
（指定の根拠）コンゴ（民）で活動している外国武装集団であるＦＤＬＲの指導的役割を通じ、これらの集団に所属する兵士の武装解除及び自発的な帰還又は再定住を妨害しており、国連安保理決議第1649号（2005年）に違反している。

19. ウガンダ・コマーシャル・インペックス（ＵＣＩ）有限会社
UGANDA COMMERCIAL IMPEX（ＵＣＩ）LTD
（住所）ウガンダ共和国、カンパラ、キセメンテ、カジョカ通り（Kajoka Street, Kisemente, Kampala, Uganda）、電話番号：＋256―41―533―578／9、他の住所：ウガンダ共和国、カンパラ、私書箱22709
（特定情報）金輸出企業（元取締役に「チュニ（Chuni）」として知られるＪ．Ｖ．ロディア（J.V.LODHIA）及びその息子のクナル・ロディア（Kunal LODHIA）がいる）。
2011年１月、ウガンダ当局は制裁委員会に対し、金融資産の免除を受けて、エミレーツ・ゴールドがＵＣＩの債務をカンパラのクレーン銀行（Crane Bank）に支払い、口座を最終的に閉鎖した旨通告した。ＵＣＩ前所有者であるＪ．Ｖ．ロディア及びその息子のクナル・ロディアはコンゴ民主共和国東部の金の購入に引き続き関与している。
（指定の根拠）ＵＣＩは、民兵と密接に関連するコンゴ民主共和国における貿易業者との通常の商業上の関係を通じて金を購入した。これは、国連安保理決議第1493号（2003年）及び第1596号（2005年）の武器禁輸措置に違反する、不法な武装勢力への「支援の提供」を構成する。

20. マチャンガ有限会社
MACHANGA LTD
（住所）ウガンダ共和国、カンパラ（Kampala）
（特定情報）金輸出企業（取締役：ラジェンドラ・クマール・ヴァヤ（Rajendra Kumar Vaya）及びヒレンドラ・Ｍ・ヴァヤ（Hirendra M. Vaya））。2010年、エミレーツ・ゴールドの口座にあるマチャンガ有限会社の資産が英国ノヴァ・スコシア・モカッタ（Nova Scotia Mocatta）銀行により凍結される。マチャンガ有限会社の前所有者であるラジェンドラ・クマール（Rajendra Kumar）及びその弟のヴィプール・クマール（Vipul Kumar）はコンゴ民主共和国東部からの金の購入に引き続き関与している。
（指定の根拠）マチャンガは、民兵と密接に関連するコンゴ民主共和国の貿易業者との通常の商業上の関係を通じて金を購入した。これは、国連安保理決議第1493号（2003年）及び第1596号（2005年）の武器禁輸措置に違反する、不法な武装勢力への「支援の提供」を構成する。

21. ブテンボ・エアライン（ＢＡＬ）
BUTEMBO AIRLINES
（住所）コンゴ民主共和国、ブテンボ（Butembo）
（特定情報）ブテンボを拠点に運行している個人所有の航空会社。2008年12月以降、ＢＡＬはコンゴ民主共和国において航空機運航免許をもはや有していない。
（指定の根拠）キソニ・カンバレ（Kisoni KAMBALE）（2007年７月５日死亡、2008年４月24日本件リストの記載から外される）が、モングブワル（Mongbwalu）・ブテンボ間で、ＦＮＩ（国民主義・統合主義戦線）の金、食糧及び武器を輸送するために、同人の航空会社を使用した。これは、国連安保理決議第1493号（2003年）及び第1596号（2005年）の武器禁輸措置に違反する、不法な武装勢力への「支援の提供」を構成する。

22. コンゴメット貿易社
Congomet Trading House
（住所）コンゴ民主共和国、北キブ州ブテンボ（Butembo）
（特定情報）北キブ州ブテンボにおける金の貿易業者としてはもはや存在しない。
（指定の根拠）同社（かつてのコンゴコム（Congocom））は、キソニ・カンバレ（Kisoni KAMBALE）（2007年７月５日死亡、2008年４月24日、本件リストの記載から外される）に所有されていた。キソニ・カンバレは、ＦＮＩ（国民主義・統合主義戦線）により管理されているモングブワル（Mongbwalu）地区の金の生産をほぼすべて所有していた。ＦＮＩは、この生産に課される税金から相当な収入を得ていた。これは、国連安保理決議第1493号（2003年）及び第1596号（2005年）の武器禁輸措置に違反する、不法な武装勢力への「支援の提供」を構成する。

23. 大湖地域航空会社（コンパニー・アエリエンヌ・デ・グラン・ラック：ＣＡＧＬ）及び大湖地域ビジネス会社（グレイト・レイクス・ビジネス・カンパニー：ＧＬＢＣ）
COMPAGNIE AERIENNE DES GRANDS LACS, GREAT LAKES BUSINESS COMPANY
（住所）ＣＡＧＬ：コンゴ民主共和国、ゴマ、モブツ大統領通り（Avenue President Mobutu, Goma）（ＣＡＧＬは、ルワンダ共和国ギセニ（Gisenyi）にも事務所を所有）、ＧＬＢＣ：コンゴ民主共和国、ゴマ（Goma）、私書箱315（ＧＬＢＣは、ルワンダ共和国ギセニ（Gisenyi）にも事務所を所有）
（特定情報）2008年12月現在、ＧＬＢＣは運航可能な航空機をもはや有していないが、国連の制裁にかかわらず2008年に数機が飛行を継続した。
（指定の根拠）ＣＡＧＬ及びＧＬＢＣは、既に国連安保理決議第1596号（2005年）の制裁措置の対象とされている個人であるドゥグラス・ムパモ（Douglas MPAMO）により所有される会社である。ＣＡＧＬ及びＧＬＢＣは、国連安保理決議第1493号（2003年）及び第1596号（2005年）の武器禁輸措置に違反する、武器及び弾薬の輸送を行っていたことがある。

24. カリクスト・ンバルシマナ
Callixte MBARUSHIMANA
（生年月日・出生地）1963年７月24日、ルワンダ北部県ルヘンゲリ、ンドゥス（Ndusu／Ruhengeri）
（旅券、人定情報）ルワンダ国籍。2009年に南北両キブ州でＦＤＬＲ部隊が犯した戦争犯罪及び人道に対する罪に対するＩＣＣの逮捕状により2010年10月３日にパリで逮捕され、2011年１月25日にハーグに移送された。
（指定の根拠）逮捕まで、ＦＤＬＲの事務局長及びＦＤＬＲ軍事高等司令部副長官。コンゴ民主共和国で活動している外国武装勢力の政治的・軍事的指導者として、国連安保理決議第1857号（2008年）主文段落４(b)の規定にある、戦闘員の武装解除、自発的帰還及び再定住を妨害している。